

鷹巣の子 4月

令和3年度

鷹巣幼小中学校 学校だより

第1号 4月30日発行

E-mail: takasu-j@fukui-city.ed.jp

たすけ合い、いつでも声を掛け合う子

かんしゃの心で「ありがとう」を言う子

すすんで地域の行事に参加する子 (たかすっ子育ちの3か条より)



新入生の皆さん、そして進級した皆さん、おめでとうございます。幼稚園は2名、小学校は5名の1年生を迎えて54名で、令和3年度をスタートしました。

標題に掲げた3つの言葉は、鷹巣幼小中学校で育ってほしい子どもの姿です。いつも心に留めながら様々なことにチャレンジし、成長してほしいと願っています。保護者の皆様・地域の皆様、ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

【入学式 校長式辞】より (抜粋)

小学一年生の皆さんは、いよいよ本格的なお勉強が始まりますが、国語や算数など、授業で習うことだけでなく、毎日友達と遊ぶ中で、人を思いやること、優しく接すること、自分のわがままを我慢すること、人に感謝し、ありがとうといったり、大きな声で挨拶したりすることなど、多くのことを学んで、成長していったほしいと思います。

そんな皆さんに、一つだけ先生からお話をさせてください。それは、私が中学校の入学式を迎えたとき、その当時の校長先生が私たち新入生に、お話ししてくださったことです。それは『初心忘るべからず』という言葉です。本来の意味とは若干違うそうですが、皆さんが、小学校に入学するにあたり、よい勉強に頑張るぞとか、友達を一杯作りたいとか、この人生の大切な節目に頑張るぞという気持ちを、今この一時だけでなく、このあともずっともち続けてほしいということです。

人は誰でもはじめは頑張るのですが、時間が経つにつれ、頑張れなくなる、頑張りがたくなるものです。そういうとき、得てして、自分を責めるのではなく、つい人のせいにして、できないのは友達のせいだ。こんなことを言うお父さん、お母さんのせいだ。また、先生のせいでやる気をなくした。と、できないこと、やる気がなくなったことを人のせいにして『初心』を忘れてしまいます。しかし、この『初心』は皆さんが生きていく上でのエネルギーになり、また、皆さんの周りの人が頑張るエネルギーにもなるのです。

今、皆さんの小さな心に燃えている、『初心』をどうかこの先ずっと、いろいろなことがあっても持ち続けてほしいと思います。

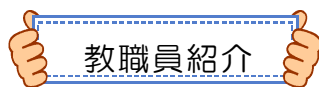
最後になりましたが、保護者の皆様、お子様のご入学、誠におめでとうございます。保護者の皆様と学校が良きパートナーとして子ども達の成長を支えていけるよう、どうかご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

(鷹巣幼小中学校長)



4/28 はじめまして集会がありました

幼稚園、1年生を迎える集会を行いました。幼稚園、1年生は一人ずつ大きな声で堂々と自分の名前と好きな花や好きな形を発表することができました。その後、2年生からお花の種のプレゼントをもらい、嬉しそうでした。コロナウイルス感染症対策として全体でのゲームは行わず、場所を教室に移動して、縦割り班ごとに自己紹介やハンカチ落としなどのゲームをして楽しみました。



どうぞよろしくお願いいたします！

(☆印は、令和3年度の新任者です)

校長・園長	
教務・2年担任	
幼稚園担任	
小1年担任	
小3年担任	☆
小4年担任	
小5年担任	☆
小6年担任	☆
はまかぜ担任	

教頭・副園長	☆
養護教諭	
事務職	☆
施設技師	
調理技師	
いきいきサポーター	
学校司書	☆
カウンセラー	☆
学校運営支援員	☆

4/16 委員会活動開始

4～6年生による委員会活動が始まりました。早速、6年生の児童が中心となって放送の機器の使い方やアナウンスの練習、図書の貸し出し・返却の練習、掲示物の張り替え作業、委員会の活動内容の話し合いなどを行いました。園児・児童の皆さんが楽しく、そして気持ちよく学校生活が送れるように委員会活動を頑張りましょう。

